

検討協議会 委員名簿

国士舘大学理工学部 准教授	二井 昭佳	委員長
月ヶ瀬区 区長	内田 泰博	
門野原区 区長	佐久間 勝征	
吉奈区 区長	城所 克吉	
田沢区 区長	大地 五美	
矢熊区 区長	鈴木 栄	
上船原区 区長	鈴木 繁夫	
金山区 区長	鈴木 正俊	
青羽根区 区長	飯塚 昇	
下船原区 区長	鈴木 威澄	
伊豆の国農業協同組合 組合長	鈴木 正三	
伊豆市観光協会 会長	小森 泰信	
伊豆市観光協会 天城湯ヶ島支部長	伊藤 春秀	
天城湯ヶ島温泉旅館組合 組合長	宇田 治良	
伊豆市商工会 会長	青木 喜代司	
伊豆市商工会 天城湯ヶ島支部長	鈴木 明廣	
天城北道路建設推進委員会 委員長	堀江 昭二	
農事組合法人 伊豆月ヶ瀬梅組合 組合長	山本 秀利	
伊豆市農業委員会 月ヶ瀬地区担当委員	堀江 良英	
伊豆市商工会青年部	津田 一成	第2回より
女性有識者	古見 梅子	第2回より
女性有識者	鈴木 光子	第2回より
女性有識者	城所 知代	第2回より
国土交通省中部地方整備局 沼津河川国道事務所 建設専門官	小川 喜睦	オブザーバー
静岡県交通基盤部 沼津土木事務所 修善寺支所 支所長	古屋 徹之	オブザーバー
静岡県交通基盤部 沼津土木事務所 企画検査課副班長	中野 毅張	オブザーバー
静岡県交通基盤部 道路企画課 調整班班長	望月 靖之	オブザーバー
静岡県 大仁警察署署長	露木 克好	オブザーバー

伊豆市長 菊地 豊 様

「天城湯ヶ島 I C（仮称）周辺将来ビジョン」
に係る中間報告

平成28年 3月 7日

天城湯ヶ島 I C（仮称）周辺構想検討協議会

委員長 二井 昭佳

事務局

伊豆市 総合政策部 総合戦略課

○天城湯ヶ島地区が目指すまちづくりの将来像について

少子高齢化・人口減少が進行する中、将来にわたり豊かな社会を形成していくためには、市民と行政が一体になって、まちの魅力を最大限に引き出すとともに、ふるさとへの誇りや明日への希望を持ち、元気で幸せに暮らし続けられる環境を整えることが重要です。

天城湯ヶ島地区は、自然のままの美しさが残る天城連山とそこから育まれるおいしい水、ワサビやシイタケ、紅姫あまごや天城軍鶏、イズシカなど多くの地場産品に加え、日本を代表する文人墨客たちに愛された文学の里や温泉など、多くの恵まれた資源を有しています。これら地域資源を市民の日常生活に効果的に取り入れるとともに、伊豆縦貫自動車道の南進といったチャンスを活かし、伊豆半島の広域的な交流拠点の役割を担っていく必要があります。

平成30年度末には天城湯ヶ島 IC（仮称）の開通に伴い、高規格な交通ネットワークの構築が地域振興や防災にも大きく寄与するものと期待されています。当検討協議会では、天城湯ヶ島地区全体の将来像を検討するとともに、IC周辺の活性化構想の検討を進めているところであり、平成27年度の検討成果を以下のとおり取りまとめましたので、中間報告として提出いたします。

記

1 目指すべき方向性<コンセプト>について

伊豆半島の広域道路の東西軸と南北軸が交差するという天城湯ヶ島地区の立地特性を生かした地域活性化を目指して、月ヶ瀬地区と宿地区の2ヶ所に地域振興拠点を配置することとし、インターチェンジのある月ヶ瀬には以下のコンセプトで道の駅を整備すべきである。

- (1) 天城湯ヶ島地区～伊豆半島西南部の玄関口として、伊豆市をはじめ、伊豆半島の観光情報発信拠点、非日常を味わえる農業などの着地型観光体験機能、地産地消の飲食機能や地場農水産物の物販機能など、訪れた人をもてなし、地域の魅力を伝える場づくりを目指す
- (2) 地域の人たちが日常的に使え、子育て交流や多世代交流場といったコミュニティの拠点、さらには雇用を生むことで、地元で愛される場づくりを目指す
- (3) 狩野川の自然や景観を活かし、地域住民、観光客双方のレクリエーションや憩いの場になるような環境づくりを目指す
- (4) 伊豆半島中央に位置する広域道路網の結節点という立地、天城北道路という高規格道路を活かした防災拠点づくりを目指す

これらにより、インターチェンジ周辺だけににぎわいが生まれるのではなく、周辺地域にも効果が波及し、天城湯ヶ島地区の一体性がさらに高まるようにしていくべきである。

2 導入すべき機能について

天城湯ヶ島地区の伊豆半島における広域観光の玄関口、生活・交流の場、防災拠点として、道の駅には以下の機能を導入すべきである。

- (1) 地産地消のカフェなどの飲食、地場農水産物の物販機能
- (2) 伊豆市をはじめ、伊豆半島の観光情報発信機能
- (3) 農業などの着地型観光体験機能
- (4) 狩野川の自然や景観を活かした広場空間、イベントスペース機能
- (5) 高規格道路を活かした防災拠点機能
- (6) バスターミナルなどの公共交通機能

3 今後の空間整備の検討方針について

空間整備にあたっては、以下の方針で検討を進める。

- (1) 天城湯ヶ島らしさを大事にする
- (2) 狩野川との連続性を活かす
- (3) 地域住民・事業者・行政が一体的となって連携する

検討協議会 経緯

平成27年12月16日	第1回 IC 周辺構想検討協議会
平成28年1月27日	第2回 IC 周辺構想検討協議会
平成28年2月24日	第3回 IC 周辺構想検討協議会

ワークショップ 経緯

平成27年7月29日	第1回ワークショップ（地方創生総合戦略）
平成27年8月19日	第2回ワークショップ（地方創生総合戦略）
平成27年9月3日	第3回ワークショップ（地方創生総合戦略）
平成27年12月10日	第1回ワークショップ（アクションプラン）
平成28年1月20日	第2回ワークショップ（アクションプラン）